

## ㊦ あいんご通信2007(R2年1月号)

社会福祉法人  
八千代市身体障害者福祉会  
はばたき職業センター  
発行者：施設長 阿部 裕一

### ★謹んで新年のご挨拶をいたします。

利用者・そのご家族、関係各位におかれましては、健やかに新年をお迎えるのことと存じます。

日頃より、はばたき職業センターの運営にご支援・ご協力を頂きましてまことにありがとうございます。新しい年を迎えるに当たって、改めて皆さま方にお礼を申し上げますと共に、今年一年が素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。

さて、去年の年初でお伝えしたとおり、八千代市から金銭的な支援から離れ、独立採算によって運営が始まり第3四半期が経過しました。はばたき職業センターの運営は、日々通う利用者の人数と利用者にお支払いする作業工賃の額によって収入額が決まっています。事業資金の確保に向けては、繁忙期への対応や販売会等への参加により、利用者にとっては休日通所をお願いすることも多くなり、より一層の説明責任の大切さを痛感しているところです。

引き続き、利用者の施設利用目的に寄り添った支援を心がけて参りますので、皆さまにおかれましては、ご賛助を含めて引き続きご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

### ★県立八千代特別支援学校の実習生を受け入れています。

はばたき職業センター等就労継続支援B型事業所の利用については、過去に就労経験があることが条件となっているため、特別支援学校等の卒業生は、そのままでは卒業後、就労継続支援B型事業所の利用はできないこととなります。(これを「直B問題」と呼びます。)

その対応策として、一般就労を目指すことを事業目的とする就労移行事業所がその方の就労適性等の評価を行った上で一般就労が困難であると評価された場合に就労継続B型事業所の利用が可能になる仕組みがあります。

今年度、県立八千代特別支援学校からの依頼を受けて、現在、上記の実習生の受け入れが始まりました。本来の支援から外れることとなりますが、このことが障害者の進路選択の一助となることを期待して、使命を果たして参りたいと考えています。

## ★利用者の動向についてお知らせします。

利用開始月日	氏名（敬称略）	所 属	居住地
1月6日	〇〇 〇〇	就労継続B型（園芸）	八千代市
1月6日	〇〇 〇〇	就労継続B型（印刷）	八千代市

なお、1月21日現在の利用者数は33名、就労移行支援利用者1名（定員6名）、就労継続支援B型利用者32名（同30名）となっています。

## ★前月度の収支の現況についてお知らせします。

	収入	支出	収支差額
印 刷	766,415 円	422,001 円	344,414 円
園 芸	1,026,310 円	401,786 円	624,524 円
受注生産	173,560 円	18,378 円	155,182 円
工賃額	就労継続支援B型 1,152,090 円（42,670 円／1人）		

## ★当月度の施設行事予定についてお知らせします。

1日（水・祝）～3日（金） 年始休暇	16日（木）イオン園芸販売・製造会議
4日（土）仕事始・新年会	17日（金）避難誘導訓練
6日（月）入所式	20日（月）防火安全衛生委員会 第3者委員相談日
11日（土）館内清掃	21日（火）工賃支払日・班長会議
14日（火）～24日（金） 利用希望者実習受入れ	施設給食会議 23日（木）就労支援事業会議
14日（火）～29日（水） 相談援助演習受入れ	27日（月）事業検討会議
16日（木）評定委員会	30日（木）～31日（金） モニタリング会議

## ★新年会が行われました。

1月4日（土）仕事始めの日に新年会が行われました。本会磯崎<sup>いそざき</sup> 節男<sup>せつお</sup>理事長の年始のご挨拶から始まり、お雑煮と手作りのおこわを食しながら、それぞれの今年一年の抱負として健康のことやら仕事のことやらを発表し合い、大きな期待の膨らむ晴れがましい一時を過ごすことができました。

## ★ご寄付のご案内

はばたき職業センターでは、事業所の活動の一助となる寄付金を募集しています。皆さまから頂いた浄財は、施設の備品等の購入に充当されます。よろしくご協力のほど、お願いいたします。